



Weekly Report

第**1924**回例会 | 平成3()年9月11日(火)

■ 会長:井上 久 ■ 幹事:嶋 元 ■ 会報:小林 亮二

例 会 日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

第1924回例会記録 平成30年9月11日(火) 10/48回

<点鐘>

井上久会長

<ソング> それでこそロータリー

<お客様ご紹介>

井上久会長

川口モーニングRC 熊谷ほの様→「青少年交換で孫がお世話になりました。温かいご支援を受け、また無事帰国し、心から大変感謝しております。この経験を活かして、世界や社会に貢献できるような人間になって欲しいと思っております」。

熊谷さんのお母様 熊谷佳奈子様 青少年交換学生 熊谷さらさん





地区よりホストファミリー受入の感謝状が熊谷加奈子 様に渡されました。

青少年交換学生 マシュー君



井上勇会長とマシュー 君のバナー交換がされま した。

<会長報告>

井上久会長

1.地区大会開催・芸術祭・各種登録書類送付の件

地区大会

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/

1日目11/9(金)

- ◆本会議(クラブ会長・幹事会)点鐘12:30 パシフィコ横浜 会議センター3F
- ◆RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 17:00~ 横浜グランドコンチネンタルホテル3F 2日目11/10(土)
- ◆本会議 点鐘12:30 パシフィコ横浜 会議センター1Fメインホール
- ◆会員懇親会 18:30~ パシフィコ横浜 会議センター3F
- 2. クラブ奉仕活動部門委員長会議開催の案内 10/9(火) 15:00~17:00 メモワールプラザソシア21の件 職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各委員長に依頼 いたします。
- 3. 2018-19受入学生オリエンテーション開催の件 9/29(土) 14:00~16:00 曹洞宗照光寺 常倫寺 マシュー君が参加します。
- 4. 米山梅吉記念館50周年記念事業 特別寄付への協力お願いの件 10月の理事会で審議いたします。
- 5. あさお区民まつり開催の案内 10/14(日) 10:00~16:00 麻生区役所・麻生市民館
- 6. "社会を明るくする運動"麻生区推進委員会における 「川崎フロンターレと築く明るい麻生区少年サッカー 教室」の開催について依頼

10/7(日) 8:15 9:00~11:30

川崎フロンターレ麻生グランド

第1926回 9月25日 会員卓話第1927回 10月2日 委員会報告第1928回 10月9日 招聘卓話

嶋幹事

*近隣クラブ例会変更・案内

川崎北RC 川崎鷺沼RC 川崎中央RC 横浜東RAC <二コニコ委員会> 尾崎委員

川口モーニングRC 熊谷ほの様→「こんにちは。 どうぞよろしくお願い致します。孫の熊谷さらが大変 にお世話をいただきまして感謝を申し上げます」。当 クラブより、井上久会長→「熊谷さら様、ご家族の 皆様、本日は宜しくお願い致します」。嶋幹事→「熊 谷さらさん、本日はよろしくお願いいたします」。以下、 感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子 会員、畠山会員、平岡会員、井上勇会員、鴨志田会員、 勝田会員、小林会員、小島会員、小塚会員、中島眞 一会員、中村会員、野島会員、大矢会員、白井会員、 菅会員、鈴木文夫会員、玉井会員、渡邊会員、結城 会員、尾崎会員。

<出席委員会>

結城委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1924回	41	27	14		65.85%
第1923回	41	33	8	2	85.37%

<二コ二コ・財団・米山委員会>

	4	? 回	累計		
ニコニコ	24件	33,000円	264件	340,951円	
財団	0件	0円	8件	102,500円	
ベネファクター	0件	0円	1件	112,000円	
米山	2件	30,000円	12件	160,000円	

<米山奨学委員会>

阿久澤委員長

中島眞一会員→「お誕生日記念に」。鈴木文夫会員 →「妻の誕生日のお花ありがとうございました」。

<会員増強委員会>

野島委員長

当クラブのパンフレット、40周年記念式典で発表したKADVOの活動報告、川崎RCの会員増強の実績の3部ポストインしますので、常に携帯していただき、会員候補者にお声かけをお願いいたします。

本日のプログラム

<招聘卓話> 青少年交換学生 熊谷さらさん タイ・バンコクから約2時間のサムサコブラナという所に滞在しました。最初のホストファミリーは毎日 会話が途絶えない大家族で、言葉が分からない私に 日本語で話しかけてくれたり、言葉を教えてくれたり、毎週ロータリーの活動や色んな所に連れて行ってくれました。2軒目のホストファミリーは、年の近いお姉さんと話が合い、毎日のように話をしていました。こ

の家から電車で学校に通っていました。学校では日本にとても興味を持ってる生徒が多く、色々なクラスの沢山の生徒たちと話をすることで、言葉の能力が上達したと思います。朝8時には校庭で朝会があり祈ります。タイで驚いたことは、多くの生徒がバイク通学していることや、朝8時になると歩いている人も立ち止まり、国家を歌い黙想すること。そして日本人という事でモテるということが本当に驚きでした。

オリエンテーショ ンの時には何も話せ ず悔しい思いをした 私でしたが、初めて の旅行でスラガニと いう海のとても綺麗 な場所に行き、自分



の心境にも変化があり、何でもいいから話してみようと色々な人に話かけたら、真摯になって私の話を聞いてくれ答えてくれました。しかし日本との文化の違いにとまどうことも多かったです。2回目の旅行ではカンボジアに行き、小さな貧しい子どもを見て言葉を失いました。私たちが普通に暮らしている中で、こんなに苦労をして生きている人達がいるのだと感じさせられました。タイの山に行った時は、文化の違いやタイでの生活の事を沢山語り合いました。寺院で有名なチェンマイに行った時はソンクランという水のお祭りが印象に残っています。タイの旧正月を祝う伝統的な祭りで、水を掛け合いビショビショになりながら踊ったのはとても楽しかったです。たった1年でしたが、世界各国の友達と良い思い出を沢山作れました。

派遣前の私は何でも人に頼ってました。失敗してどうしようと多くの事をあきらめ、日本人に囲まれ国際感覚が全くありませんでした。タイに派遣後は、自分の周りには頼る人などいないので、自分のことは自分でする、何でもトライしてみる、失敗してもいいからやってみる、そして日本人にとって当たり前でも違う国の人から見れば当たり前ではない、という事を学びました。最後に、この様な体験をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



